

令和3年度法人本部事業報告

社会福祉法人 青葉福祉会

一. 総括

本年度は法人理念のもとに事業継続を図っていくことを地域福祉への貢献と同義と捉え、採用及び事業展開を継続しながら100年続く法人であることを目標と定めた。

その目標達成に向けて本年度は「働き方改革、ブランディング、経営体制の強化、職員教育、新規事業」を5つの柱として実施してきた。更に少子化による人口減少と団塊ジュニア世代が高齢者となって高齢者人口が最大となる見込みの2040年をターゲットに中長期計画を策定した。いずれも実施、策定していく中で今後採用と事業展開をしていくための課題が見受けられ、中長期計画の中に盛り込んだ。

新型コロナウイルス感染症は第4波から第6波へと全国でも感染者数を拡大していったが、当会でも事業所内にて感染者が発生し、青葉こども園では開業50年来で初めての閉園を決断することになった。また、ロシアによるウクライナ侵攻も漠然とした不安というだけでなく、ガソリン代やその他材料費など様々なところに実際の影響として現れ始めており、更なる悪化が懸念される状況である。

その中でも当初目標の利益率を達成することができ、更に全ての職員へ決算賞与を支給できたことは、稼働率の改善や経費削減の効果が法人全体に浸透してきた結果として捉えている。しかし、赤字の事業もあり、次年度課題として残った。

二 戦略

1. 働きやすい職場作り（続・働き方改革）
2. 時代のニーズに合った広報戦略（ブランディング）
3. 利益を出し、投資ができる経営体制の構築
4. 福祉及び経営のスペシャリストを育成出来る教育システムの構築（人事考課）
5. 新規事業の展開

三 事業実施報告

1. 中長期計画の策定

法人の理念達成及び更なる経営力強化のため、フェーズ1（～2023年）からフェーズ2（～2029年）を中期、さらにフェーズ3（～2035年）からフェーズ4（～2040年）までを長期とし、「Aoba road to 2040」の策定を行った。中長期計画の概要については、令和3年12月16日及び令和4年3月22日開催理事会において概要を説明し、令和4年度から計画に沿った取り組みを開始することとしている。

WJUによるコンサルティング

- ・介護報酬改定対策コンサルティング

4月介護報酬改定対策としてオンライン及び現地訪問により概要研修を受け、また加算等取りこぼし、取り漏れなどがないよう指導をいただき、介護サービス事業所の適正な運営に努めた。

- ・事業改善アクションプランの実施支援

コンサルティング WJU と一緒に令和3年度の事業改善アクションプランの実行状況を確認し、さらなる収支改善のために稼働率を上げるための取り組みの支援を行った。また、年度末には各施設の現状調査を受け、課題分析を行った。(⇒令和4年度アクションプランに盛り込み済)

2. 経営企画室の運用

本年度は3チーム構成で活動し、主に戦略1・2・4の強化に取り組んだ。

- ・人事考課により契約職員から正職へ登用を実施。ハラスメント防止研修を企画したが、コロナ流行により実施に至らず、法令遵守責任者によるチェックリストの自己点検に留まったため、引き続き研修の機会を検討したい。

- ・Instagram、Facebook、YouTubeなどのSNS発信のほか、法人ホームページ、BLOGの充実などを図った。

- ・全国老人福祉施設協議会主催のリーダー養成塾に職員を参加させ、経営についての研修を受けさせた。また、専門職(事務員、看護師、栄養士、ケアマネージャー)の業務標準マニュアルの見直し、改良を行った。

3. 法人全体のスケジュール管理

事業計画を確実に実施していくために、本部を中心とした法人全体の年間スケジュールを作成し、施設長や管理者、考課者等の役職者が把握出来るようにした。

4. 新規事業展開

- ・アルテイル宮町ショートステイ事業を小規模多機能型居宅介護事業へ事業転換することとし、準備委員会を立ち上げて準備にあたった。ショートステイ事業は令和3年12月末で廃止し、小規模多機能型居宅介護事業「こめっと宮町」は令和4年4月1日より開始となった。

- ・ドミナント拡大のための3億5千万円の土地購入を予算計上していたが、本年度は具体的な動きには至らなかった。

- ・障がい者及び児童の支援事業の開始については具体的な検討及び計画策定には至らなかった。

- ・荒井青葉保育園、八木山あおば保育園の2園について認定こども園移行の検討を行った結果、荒井青葉こども園は令和5年度から移行、八木山あおばこども園については、認定こども園で働く職員の資格要件や地域の動向を見ながら慎重に検討することとした。

- ・認定就労訓練事業の認可を受けて事業を開始した。

5. 求人及び採用手順の見直し

- ・コロナ禍に対応した求人の在り方を検討した。
- ・経営企画室メンバーでオンライン試験問題を作成し、実施した。またコロナ感染防止対策として、求職者が希望すれば WEB での説明会や面接が選択できるよう柔軟な対応を心がけた。
- ・法人ブランディングの目的で定期集団採用試験を試みたが、コロナ禍ということもあり効果が見られず、引き続き検証が必要と考える。
- ・介護部門に、採用チームの目標としていた高卒3名、ソーシャルワーカー1名を採用できたことは成果としたい。新卒採用者 児童高齢合計 15名

6. 週休3日制の導入検討

令和2年度「宮城県介護人材週休3日制モデル事業」に参加した経験を踏まえ、多様な働き方のひとつとして導入できるか検討を行った。まずは契約職員求人票をあげてみたが、結果としては応募がなかった。掲載内容の見直しやPR方法について引き続き検討したい。

7. 外国人介護技能実習生の受け入れ

新型コロナウイルスの影響でベトナムからの入国時期について見通しが立たない状況となった。そんな中、実習生の不安が少しでも取り除けるように毎月1回のオンライン面談を実施した。令和4年によく入国が可能となり、受入機関と綿密な打ち合わせを繰り返し、令和4年5月にベトナム人1名が入国することとなった。住宅や指導員の配置など技能実習生が安心して働けるための環境を整え、受入を開始する予定である。

8. 収支の目標値を設定

法人全体のサービス活動収益対サービス活動増減差額率（サービス活動収支差率）6.8%以上を目標とし、結果として6.9%（決算賞与含まず）で決算を終えた。

9. 法人資金の安定化

赤字の事業所や資金繰りに苦慮する事業所があり、本部からの資金移動や事業改善を行いながら安定化に努めた。中長期計画の中に資金計画を含めることが出来なかったため、修繕計画を含め次年度に策定する。

10. 各事業所の中長期修繕計画の作成と実施

大規模、中規模、小規模修繕に必要な項目を洗い出し、計画の素案を作成した。

11. 各事業所の災害用備蓄品の整理と購入支援

各事業所で策定した災害対策BCPに記載された災害用備蓄品の確認と整理を行った。

事業所が個別に購入している災害用の物品を法人全体で一本化して安価に購入するために、業者と交渉を進めた。

12. 各種規程の改正

内部統制及びコンプライアンスの徹底を目的とし、各種規程を法人の現状や法令に沿った内容となるよう改正した。

【規程改正の主な内容】

○R3.4.1 改正分

規程	主な改正内容
就業規則	・試用期間中の取り扱いの変更 ・休職及び復職の内容を一部変更 ・管理職が退職願いを提出する時期を変更
契約職員就業規則	・就業規則と同様の改正 ・有休の取り扱いについて改正
パートタイマー就業規則	・就業規則と同様の改正 ・有休の取り扱いについて改正
給与規程	・職務給（管理職手当）の増額改定 ・オンコール手当の支給基準変更 ・賞与計算に使用する手当から職務給を削除
育児休業規程、介護休業規程	・法改正に伴う時間単位休暇の規定
組織・庶務規程、法人印管理規程、経理規程	・施設名称変更に伴う改正
法令遵守規程	・就業規則の対応条文の変更

○R4.3.22 改正

給与規程	・3月1日基準日賞与に関する改正（決算賞与）
------	------------------------

R4.4.1 改正

退職金規程	・アクサ生命保険を解約するための改正
就業規則	・事業所の勤務シフト追加及び変更
経理規程	・こめっと宮町開所に伴う改正
組織、庶務規程	・こめっと宮町開所に伴う改正
法人印管理規程	・こめっと宮町開所に伴う改正

13. 資料のペーパーレス化と管理の効率化

本部で管理している各種資料をデータ化しクラウド上のドライブに保管、職員が必要な時に閲覧・取得できるシステム作りに取り組んだ。

各種データをデータベースとすることを取り組んだが実用には至らなかった。

ペーパーレス化及びデータベースについては、メーカーのアドバイスを受けながら取り組んでおり、令和4年度中に実用的なシステムを構築したい。

14. 災害対策 BCP の策定

事業支援部が各事業所の災害対策 BCP 策定の取り組みを支援し、事業所毎に一定レベルの災害対策 BCP が完成した。令和4年度はさらにブラッシュアップする。

15. 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス対策本部を中心に感染予防対策及び感染者発生時の対策を実施した。

令和3年中は感染予防策の効果が十分であったと見ており、陽性者は利用者1名、職員0名であった。しかし、第6波が発生した令和4年1月からは急激に利用者職員とも陽性者が増えた。保育所及び認定こども園では陽性者の増加を受けて休園を余儀なくされた。高齢者事業等の入所施設では陽性者が発生した場合に施設内療養を余儀なくされることがあり、ゾーニング等を実施し対応にあたった。

職員に陽性者が発生し欠員が生じた施設においては、連勤せざるを得なかった時期があり、職員達は大きな不安を抱えながらも事業継続に努めた。

各事業所において新型コロナウイルス対策 BCP の策定を完了し、今後はより実効性の高いものに刷新する。

【感染者の状況】

- ・令和3年4月～12月 陽性者数：利用者 1名、職員 0名
- ・令和4年1月～ 3月 陽性者数：利用者42名、職員16名

施設	陽性者	状況
はちまんの風	利用者 10名 職員 6名	2月7日～3月4日 ゾーニング等の非常時体制を実施
青葉こども園	園児 22名 職員 6名	2月22日～2月26日 全面休園 3月10日～13日 2歳児クラス休園
栗生あおばこども園	園児 8名 職員 2名	2月22日 4,5歳児クラス休園
アルテイル宮町	利用者 0名 職員 1名	1月28日～30日 感染対応体制実施 アルテイル青葉より1名応援職員派遣
光陽ホーム	利用者 0名 職員 1名	1月24日～30日 感染対応体制実施
清流ホーム	利用者 2名 職員 0名	2月14日～2月22日 ゾーニング等の非常時体制を実施

- ・令和3年度 陽性者数：利用者43名、職員16名

【新型コロナウイルス対策本部会議実施状況】

	開催日	議題
①	4.1.13	<ul style="list-style-type: none"> ・三回目ワクチン接種について ・県外への外出について ・面会等の制限について ・内部研修の実施について
②	4.2.1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が濃厚接触者となった場合の待機期間について ・抗原検査キットについて ・法人内施設の応援について

【発信した各種通達】

管理番号	発信日	文書名
F-11	3.4.2	「まん延防止等重点措置を受けた当面の方針について」
F-12	4.1.14	「新型コロナウイルス感染症 感染拡大状況における法人の方針について」

16. 公益的な取組の充実

新型コロナウイルスの影響等により、1事業1実践を達成することができなかった。

- ・清流ホームにおいて認定就労訓練事業を開始した。令和4年度は全事業において認可申請を行う予定。
- ・保護観察所、更正保護施設と連携し刑余者の採用を進めた。採用した方の中で現在就労中は1名であり定着が厳しいと感じているが、今後も積極的採用を進めていく。

採用者 アルテイル青葉 2名
 三居沢デイサービスセンター 2名
 現在就労中 1名

17. 収益事業

①学生寮

入退居状況

	定員	R3 年度末 退居者	R4 年度当 初入居者	空き室
フレンドル八木山	84	36	34	2
エクレール青葉	30	13	11	2

空き室について、エクレール青葉に一室は外国人技能実習生の宿舎として利用予定、他は引き続き入居募集中。

②花京院マンション

- ・地階店舗の機械排煙設備修理。
- ・汚水槽と雑排水槽について、中断していた定期清掃を行った。
- ・築48年が経過し、老朽化による各種故障や漏水、更新等の対応を行った。
- ・地階店舗に関わる雑排水槽等の清掃や修理、更新の費用負担について、管理組合と協議する予定。

③駐車場賃貸事業

- ・西多賀一丁目 22台分。 賃料月額税込132,000円 年間1,584,000円
- ・上記の他に令和4年3月より令和5年2月末まで個人に臨時駐車場として2台分賃貸。 駐車料金 2台分で賃料月額税込10,000円。
- ・管理は(株)ビジネスプロパティに委託。 月額税込8,800円 年間105,600円

④山田本町（旧名取川温泉敷地）

- ・平地部分に民間業者の看板設置（R4.1月より）。
設置料月額5,500円（税込） 年間66,000円

以上

四 会議、研修等実施状況

【理事会評議員会等】

会議名	内容
R3.5.20 監事監査	令和2年会計年度における計算書類及び財産目録に関する監査
R3.5.25 理事会	<p>報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告</p> <p>議題 ・ 令和2年度事業報告（案）及び決算書（案）について</p> <p>・ 新評議員候補者について</p> <p>・ 評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>・ 定時評議員会の日時及び場所・議題について</p>
R2.6.23 評議員会	<p>報告事項 ・ 令和2年度事業実施報告</p> <p>議題 ・ 令和2年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について</p> <p>・ 理事・監事の任期満了に伴う改選について</p> <p>・ 理事・監事の報酬について</p> <p>その他 ・ 平成31年度決算の状況について</p> <p>・ 社会福祉充実残額について</p> <p>・ 令和3年度事業計画及び予算について</p> <p>・ 新評議員について</p>
R3.6.23 理事会	<p>議題 ・ 理事長及び役員の選任について</p>
R3.9.21 理事会	<p>報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告</p> <p>・ 予算執行状況報告</p> <p>・ 新型コロナウイルス感染拡大予防に関する対応等について</p> <p>・ 寄附金受け入れ状況報告</p> <p>議題 ・ 小規模多機能型居宅介護事業の整備並びにアルテイル宮町ショートステイ事業の廃止について</p> <p>・ 認定就労訓練事業の実施について</p> <p>・ 住宅確保要配慮者のマッチング・入居支援事業の実施について</p> <p>・ 預金担保の変更について</p> <p>・ 令和3年度第一次補正予算案について</p>
R3.12.16 理事会	<p>報告事項 ・ 理事長等の職務執行状況報告</p> <p>・ 予算執行状況報告</p> <p>・ 新型コロナウイルスについて</p> <p>・ 寄附金受け入れ状況報告</p> <p>議題 ・ 小規模多機能型居宅介護事業の名称について</p> <p>・ 人事について</p> <p>・ 令和3年度第二次補正予算案について</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画について
R4.3.9 理事会 書面決議	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集の件
R4.3.22 理事会	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長等の職務執行状況報告 ・新型コロナウイルスについて ・寄附金受け入れ状況報告 ・行政監査実施報告 ・こめっと宮町開所準備状況報告 <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規程の改正について ・令和3年度最終補正予算案及び決算見込案について ・コンサルタントW J U（株）との契約の更新について ・借入について ・人事について ・令和4年度事業計画案及び予算案について ・理事長の選任について ・業務執行理事の選任について
R4.3.22 評議員会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について ・定款の変更について ・役員等報酬規程の改正について ・役員の報酬額の決定について

【主な内部会議・内部全体研修関係】

内容	開催日程
部長会議	4/1、5/6、6/1、7/1、8/3、9/2、10/4、11/2、12/2、1/4、2/2、3/2
施設長会議	4/5、5/10、6/7、7/5、8/5、9/8、10/4、11/8、12/9、1/11、2/7、3/7
誕生月研修（講師：理事長） ※新規採用者オリエンテーション含む	4/6、4/22、5/11、5/27、6/9、6/28、7/7、7/29、8/10、8/23、9/7、9/30、 10/8、10/28、11/9、11/25、12/7、12/23、1/4、1/27、2/10、2/24、3/8
新規採用者全体研修	3/23、3/24
等級別研修	5/17、6/11、6/30、7/27、10/5、10/19、11/4、11/26、11/30、1/21、 1/28、1/31

一. 事業

1. 第一種社会福祉事業

- ① 軽費老人ホームケアハウス 光陽ホーム
- ② 軽費老人ホームケアハウス 青葉ハイツ
- ③ 特別養護老人ホーム アルテイル青葉
- ④ 地域密着型特別養護老人ホーム アルテイル宮町

2. 第二種社会福祉事業

- ① 幼保連携型認定こども園 青葉こども園
- ② 保育所 荒井青葉保育園
- ③ 幼保連携型認定こども園 栗生あおばこども園
- ④ 保育所 八木山あおば保育園
- ⑤ 三居沢デイサービスセンター 通所介護事業
- ⑥ 三居沢デイサービスセンター 介護予防通所介護事業
- ⑦ 八幡デイサービスセンター 通所介護事業
- ⑧ 八幡デイサービスセンター 介護予防通所介護事業
- ⑨ アルテイル青葉 短期入所生活介護事業
- ⑩ アルテイル青葉 介護予防短期入所生活介護
- ⑪ 青葉の風 認知症対応型共同生活介護事業
- ⑫ 青葉の風 介護予防認知症対応型共同生活介護事業
- ⑬ はちまんの風 認知症対応型共同生活介護事業
- ⑭ はちまんの風 介護予防認知症対応型共同生活介護事業
- ⑮ 青葉こども園 一時預かり事業
- ⑯ 荒井青葉保育園 一時預かり事業
- ⑰ 栗生あおばこども園 一時預かり事業
- ⑱ 八木山あおば保育園 一時預かり事業
- ㉑ ヘルパーステーション青葉の家
- ㉒ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 アルテイル24

3. 公益事業

- ① つながる相談室
- ② 光陽ホーム 特定施設入居者生活介護事業
- ③ 光陽ホーム 介護予防特定施設入居者生活介護事業
- ④ 教育研修事業
- ⑤ 奨学金貸与事業
- ⑥ 路上生活者等自立支援ホーム 清流ホーム

4. 収益事業

- ① 貸室賃貸事業 花京院マンション、西多賀駐車場
- ② 学生寮 フレンデル八木山、学生寮 エクレール青葉

事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

社会福祉法人 青葉福祉会